



FUJISOFT

2017年4月19日
富士ソフト株式会社

富士ソフト、総合教育ソリューション「みらいスクールステーション」を 熊本市の小中高等学校など17カ所へ寄贈 ～熊本地震の被災地支援として8月より8カ月間の無償貸与を経て～

4月14日(金)、熊本地震から1年という節目の日を迎えました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員:坂下 智保)は、熊本地震の被災地支援として人的支援、技術(IT)支援、義援金など様々な支援を続けてまいりました。

昨年8月より、被災した市内の小中高等学校と市教育センターの17カ所へ総合教育ソリューション「みらいスクールステーション」を無償貸与および導入設置しておりましたが、引き続きご利用いただけるよう4月1日付で熊本市への寄贈を決定し、本日4月19日(水)、熊本市教育委員会にて寄贈式を行いました。

熊本地震では、体育館が被災したり、被災者の避難所として利用されたりしたため、熊本市内の一部の学校はこれまで体育館で行っていた朝礼や全校集会の実施が困難となりました。また、被災によって校内放送設備が故障してしまい、使用できなくなる学校もありました。

この課題を富士ソフトは「みらいスクールステーション」の無償貸与により改善しました。「みらいスクールステーション」の映像配信機能(校内放送)で、生徒が体育館等に集合することなく教室のテレビやプロジェクターを介して朝礼や全校集会が実施できるようになりました。

今後は、電子掲示板や授業支援など多彩な機能をご活用いただき、学校運営のさらなる効率化に寄与できることを期待しています。

富士ソフトは、これまで長年培ってきたICT技術と経験を活かし、今後も社会に貢献できる支援活動を行ってまいります。

【みらいスクールステーションの寄贈について】

寄贈品: 総合教育ソリューション「みらいスクールステーション」
対象: 熊本市内の小中高等学校と市教育センターの17カ所
(総額4千万円相当を寄贈)
寄贈日: 4月1日(土)

映像配信機能を使った
公開朝礼の様子



※「みらいスクールステーション」は、富士ソフトの登録商標です。

この件に関するお問い合わせ

■ニュースリリースについて
コーポレートコミュニケーション部 担当/西元・政木
〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3
TEL:050-3000-2735 FAX:03-5209-6085
E-MAIL: mkoho@fsi.co.jp

■「みらいスクールステーション」について
みらいスクールステーションお問い合わせ窓口
TEL:0120-964-529
E-MAIL: support_kyoikuict@fsi.co.jp



FUJISOFT

-ご参考-

【総合教育ソリューション「みらいスクールステーション」について】

URL: <https://www.mirai-school.jp/>

「みらいスクールステーション」は、教室の電子黒板やテレビ・プロジェクターの活用の幅を広げ、便利で豊かな子供たちの学びの環境を提供する総合教育ICTソリューションです。



《みらいスクールステーションの主な機能》

教材コンテンツ視聴機能	デジタル教科書等の教材データをサーバーに蓄積し、各教室で視聴
タブレット授業支援機能	複数のタブレットでスムーズな授業進行を実現
みらいボード(電子黒板機能)	タブレットと大型モニターで電子黒板を実現
電子掲示板機能	連絡事項を校内の大型モニターに一齐配信
校内放送機能	デジタルビデオカメラの映像を校内にライブ配信



FUJISOFT

【富士ソフトのこれまでの主な被災地支援】

技術(IT)支援

- ・東日本大震災 被災自治体(宮城県本吉郡三陸町)と住民をつなぐ情報掲示板の無償提供
デジタルサイネージシステムの提供とサポート(2012.8.31まで)
- ・東日本大震災合同慰霊祭(2011.9.11)のライブ配信
デジタルサイネージシステムの提供とサポート
- ・東日本大震災犠牲者南三陸町追悼式(2012.3.11)のライブ配信
デジタルサイネージシステムの提供とサポート(仮設住宅集会所に設置)
- ・東日本大震災 被災地発見物登録・検索システムの無償提供
被災地で発見された物品の情報をネットワーク経由で登録・検索するシステム
- ・東日本大震災 社内Web 掲示板サービスの無償提供(富士フィルム株式会社と共同)
被災された法人の皆さま向けに、携帯電話・スマートフォンを使って閲覧できる社内Web 掲示板サービス
- ・東日本大震災 Microsoft Exchange Online などの90日間無償提供サービス(2012.1.31まで)
被災企業向けクラウドサービスの導入支援
- ・東日本大震災 Google Apps for Business の無償提供サービス(Google 社提供終了まで)
グーグル株式会社が提供する支援プログラムの導入支援
- ・東日本大震災 Salesforceフル機能1,000ライセンス90日間無償提供サービス
株式会社セールスフォース・ドットコム(株)の支援プログラム「Salesforceフル機能1,000ライセンス90日間無償提供」の導入支援
- ・東日本大震災 被災自治体へのソフトウェアとパソコンの無償提供 (2012.7~8)
復興支援業務用に岩手県大船渡市と岩手県大槌町の役場へ各種ソフトウェアとOSインストール済のPCを提供。
- ・東日本大震災 被災住民ケアのためのコミュニケーションロボット「PALRO」貸出し
仮設住宅のお年寄りの孤立・孤独死対策として、PALROを集会所に設置し、外出の呼び水にする活動。
- ・熊本地震 ペーパーレスシステム「moreNOTE」の無償提供
被災地域および被災地域との情報共有が必要な自治体および企業向け
- ・熊本地震 コミュニケーションロボット「PALRO」1台(2016.5~8)
市役所の被災申請受付近くにて、来庁者にお声掛けを実施。
- ・熊本地震 コミュニケーションロボット「PALRO」5台(2016.8~12)
福祉避難施設で、会話や歌、踊りなどを楽しんでいただくほか、レクリエーション機能を使った機能改善の体操などを利用。
- ・熊本地震 総合教育ソリューション「みらいスクールステーション」の市内小中高等学校など17カ所に無償貸与
朝礼、全校集会の代わりに校内配信でライブ配信。

人的支援

- ・東日本大震災の被災地での社員のボランティア活動の支援(2011.8)
- ・東日本大震災ICT支援応援隊
経団連、JEITA、CSAJなど、ICT8団体が立ち上げた「東日本大震災ICT支援応援隊」に応援企業として参加
- ・東日本大震災 被災企業・店舗向けのeコマース勉強会の実施
- ・東日本大震災 仮設住宅向けパソコン教室やロボットと触れ合うイベントの開催
福島県南相馬市、岩手県宮古市、岩手県田野畑村、岩手県大船渡市などで随時実施
- ・山形県相馬市 台風8号被災地ボランティア(2014.8)
- ・広島県広島市 局地的豪雨被災地ボランティア(2014.8)
- ・茨城県常総市 災害復旧支援(2014.9~10)
- ・熊本地震 被災地での社員のボランティア活動の支援 (2016.4~5)
- ・熊本地震 熊本市役所への復興支援職員の派遣 (2016.5.14~8.31)
- ・岩手県久慈市 災害復旧支援(2016.10)

その他

- ・義援金
- ・被災地特産物の販売支援
福島県会津若松市、岩手県田野畑村の特産物・農産物の即売会

※記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。